

第3回瑞浪市地域農業経営基盤強化促進計画検討会 会議録

開催日時	令和6年10月23日（水） 10時00分 開会 11時40分 閉会		
開催場所	瑞浪市役所 保健センター3階 大会議室		
役職※	会員氏名	所属	出欠
会長	大山 理晴	瑞浪市農業委員会	出席
副会長	小栗 敏美	陶都信用農業協同組合 経済部	出席
委員	柴山 豊一	東濃農林事務所 農業振興課	出席
委員	鈴木 創造	瑞浪市農業再生協議会	出席
委員	水野 求	農事組合法人大川機械化営農組合	出席
委員	小栗 啓輔	農事組合法人大湫機械化営農組合	出席
委員	遠山 英俊	農事組合法人とうぶ営農	出席
委員	原 雅直	農事組合法人日吉機械化営農組合	出席
委員	渡邊 美孝	農事組合法人ふかさわ	出席
委員	民田 千博	農事組合法人民田農場	欠席
委員	土屋 博之	合同会社つちや営農	出席
委員	山崎 意宇	山崎商事株式会社	出席
委員	伊佐治 広充	新規就農者	出席
委員	木村 大介	新規就農者	出席
委員	丹羽 静子	きなあた瑞浪出荷者協議会	出席
会員の総数15名 出席会員数14名 うち委任による出席数0名			
（備考）			

※委員の役職については、本検討会にて選任された役職を記載。

1. 開 会

司 会 事務局 (伊東)	定刻となりましたので、ただ今から第3回瑞浪市地域農業経営基盤強化促進計画検討会を開会します。 皆様におかれましては、ご多忙のところご出席いただき、誠にありがとうございます。 私は、本日の進行を務めさせていただきます、瑞浪市経済部農林課長の伊東でございます。よろしくお願いします。 皆様方におかれましては、日ごろから瑞浪市の農畜産業政策にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。 さて、前回の検討会では、担い手である皆様から経営意向を教えていただきました。今回の検討会では皆様の意向に基づき作成した地域計画の素案について協議をお願いしたいと考えております。 なお、本日は事務局としまして農林課の棚橋、有賀、加藤、日比野、堀が参加しておりますので、よろしくお願いします。
司 会	それでは、本日の資料の確認をさせていただきます。 お手元にクリップ止めしてあります「次第」、「出席者名簿」、「地域計画」、「今後のスケジュールについて」の4種類の資料となります。 皆様、資料はお揃いでしょうか。
司 会	それでは、ここで大山会長からご挨拶をお願いします。
会 長	皆さん、おはようございます。会長の大山でございます。 今後の地域農業の指標である地域計画、また、計画内の目標地図について、地域の農業振興の発展のためにも、担い手である皆様

	の意向がしっかり反映させた地域計画になっているか、ご確認ご協力のほどよろしくお願いします。瑞浪市はまだ駆け出しの状態なので、皆様に頑張ってもらい、将来の農業につなげていただきたいと思います。
司 会	ありがとうございました。 それでは開会にあたり、事務局より検討会の成立報告をお願いします。
事務局 (加藤)	本日は、会員 15 名中、14 名の出席であります。 会員の過半数が出席していますので、検討会規則第 6 条第 2 項の規定により、検討会が成立しましたことを報告します。
司 会	瑞浪市地域農業経営基盤強化促進計画検討会の会議は、瑞浪市附属機関等に関する基本方針に基づき、公開させていただきますので、ご承知おきください。
司 会	それでは、次第 2、地域計画の案について事務局より説明をお願いします。
事務局 (加藤)	地域計画案について説明させていただきます。地域計画は地域農業の将来のあり方を記した計画と目標地図のセットで地域計画となっています。まず私の方から地域農業の将来のあり方について説明させていただきます。こちらの計画ですが、市内農業者に実施したアンケートと、皆様からいただいた地域の課題をまとめたものです。 では、1 地区ずつ説明します。

	(各地区 地域農業の在り方の説明)
司 会	ありがとうございました。 ただいま地域計画の案について1地区ずつ説明させていただきました。この後、目標地図について説明させていただく予定ですが、今までの部分について何か質疑等がございましたらお願いします。
会 長	この計画は何か様式に則って作成しているのですか。
事務局 (加藤)	国のほうから計画例が示されているので、それに則って作成しています。
会 長	日吉地区について、日吉南部のほ場整備が記載されていないようですが、ほ場整備についての記載はどのようなものを記載しているのですか。
事務局 (加藤)	実施主体関係なく、全てのほ場整備について記載します。再度確認作業を行い、記載漏れがないようにします。
司 会	その他、質問等無いようでしたら目標地図の説明に移りたいと思います。 事務局より説明をお願いします。

事務局 (日比野)	前回会議で話し合っていたいただいた、10年後の借り受け希望をもとに目標地図を作成しました。今回は地図について、過不足がないか確認いただきたいと思います。 (各地区 目標地図確認)
司 会	目標地図について、確認いただきありがとうございました。 それでは、目標地図について、質疑等はございますか。 地域農業の将来のあり方についての質疑もございましたらお願いします。
事務局 (加藤)	今後、集落営農の存続についてが課題となってきます。集落営農の高齢化によって、規模縮小や、解散する集落営農が増えてくることが予想されるなかで、農地の管理を誰がするのか考える必要があります。どのような条件であれば、担い手の皆様に引き受けていただけるのか、アイデアをいただきたいと思います。
会 長	草刈りなどの農地の管理について、所有者自身の草刈りはもうできない、営農にお願いしたくても、草刈りまではしてくれない。そのような話はよく聞きます。 私の地域では、業者が草刈りしています。草刈り専用の業者がいれば、外注も視野に入れることも良いと考えます。
会 員 (丹羽)	田舎の魅力がなくなっているのを感じます。地域みんなで協力して盛り上げないといけないと思います。コロナの影響もあり、祭りなどのイベントもなくなり、田舎の楽しい部分、魅力の部分がなくなってしまったように感じます。イベントをする際はSNS

	などを使ってもっと周知して盛り上げてほしい。 この検討会も、農地を何とか守らないと、という気持ちは伝わりますが、実際動くのは地域の人であり、地域の考え方がかわらない限りは、変わらないと思います。 あと行政には、現場をもっと見てほしいです。草刈りが大変と訴えても市役所の方は実際草刈りしていないので大変さをわかってもらえない。農業の大変さをもっと知ってほしい。 若い人にももっと意見を出して行政に訴えてほしいと思っています。
会 長	若い人も積極的に意見を出してもらい、どのように農地を守っていくか、地域全体で考える必要があります。多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払交付金を活用しながら農地の管理をしていくしかありません。行政には、国や県に市の実情を伝えてもらって、良い政策を考えてもらいたい。
司 会	ありがとうございます。行政が不足している部分も多々あると思います。地域の方のご協力、ご意見をいただきながら、進めていきます。 効果的な情報発信についても、他部署と連携しながら、SNS等を活用しながら、幅広い情報発信していきたいと考えています。 今後も、ご指摘のほどよろしくお願いいたします。
会 員 (伊佐治)	水稻を継続してくれる人がいるから、美しい田園風景があります。田園風景を守るためにも、農業にもっとお金をかけてほしいと感じます。貸す側も、貸したから全て任せるのではなく、きれいな田園を守るためには労力もお金もかかっていることを理解することが大切だと考えます。

司 会	ありがとうございます。それでは次第３の今後のスケジュールについて事務局より説明いたします。
事務局 (堀)	(今後のスケジュールについて説明)
司 会	その他に移ります。事務局からは特にありません。今回の内容以外のことも良いので何かご意見等ございましたらお願いします。 それでは、これをもちまして、第３回瑞浪市地域農業経営基盤強化促進計画検討会を終了させていただきます。ありがとうございました。